

科目名	保育原理						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	必修	2	1年	前期			
担当者名	重村 美帆	関連する資格	保育士資格 必修 社会福祉主事任用資格				
授業概要 保育の意義や目的について、保育の歴史的展開と子どもの発達特性から理解するとともに、保育の場による特性と保育の基礎条件を理解する。また、発達過程に応じた保育の方法や原理について理解し、保育の基本的な考え方を学ぶ。							
到達目標 ① 保育の意義及び保育所保育指針における保育の基本を理解する。 ② 保育の思想と成り立ちについて理解する。 ③ 保育の現状と課題について考察する。			成績評価方法 中間定期試験 50% 授業内レポート 30% グループワーク・プレゼンテーション 20%による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○						50
小テスト、授業内レポート	○		○				30
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度							
プレゼンテーション	○			○			10
グループワーク	○		○		○		10
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 保育とは				授業内レポート			
2) 保育の思想と歴史				授業内レポート			
3) 近代日本の保育の歴史				授業内レポート			
4) 現代家庭と子育て				授業内レポート			
5) 保育の基盤としての子ども観				授業内レポート			

H-02

6) 保育の内容と方法の原理（保育所保育指針と幼稚園教育要領）	授業内レポート
7) 乳幼児の発達と保育 その1	授業内レポート
8) 乳幼児の発達と保育 その2	授業内レポート
9) 乳幼児の発達と保育 その3	授業内レポート
10) 子ども理解から出発する保育	授業内レポート
11) 子どもが育つ環境の理解	グループワーク
12) 健康・安全と障がいのある子どもへの対応	グループワーク
13) 保育者に求められるもの	グループワーク
14) 子どもの発達と保育のあり方について（1）	プレゼンテーション
15) 子どもの発達と保育のあり方について（2）	プレゼンテーション
授業外学習	
① 授業計画に沿って、テキストの該当単元を熟読してください。	
② 11) 以降は、「保育」に関する調査テーマでグループワークを行います。興味や関心を持った記事や出来事について3つ集めておいてください。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「最新保育講座1 保育原理」森上史郎・小林紀子・若月芳浩編（ミネルヴァ書房） 適宜資料を配布します。	教育原理、保育内容総論
備考	
【オフィスアワー】 重村 美帆 emoto@ube-c.ac.jp	